



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第 2790 地区 第 8 グループ

創立 1957 年 3 月 23 日

銚子ロータリークラブ会報

第 3133 号 2021 年 7 月 21 日(水)発行

Rotary



例会場 銚子商工会館 5 階大会議室 (銚子市三軒町 19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第 65 代会長 石毛 充 ◇副会長 高瀬幸雄 ◇幹事 須永清彦

今週のプログラム

「ガバナー補佐就任挨拶・卓話」

第 8 グループガバナー補佐 神崎 薫様
例会終了後、クラブ協議会開催

前回例会報告 (7 月 14 日)

点 鐘 : 石毛 充 会長

ロータリーソング : 我等の生業

四つのテスト唱和 ビジターなし



会長挨拶

皆さんこんにちは。先日の日曜日のゲリラ雷雨びっくりされた方も多いと思います。私も運転中でワイパーを最大速度でも前方が見えづらく道路は冠水し少し不安を感じ、やっと自宅に帰ったら落雷の影響で午後 9 時過ぎまで停電でした。改めて電気がある生活を考えさせられました。普段当たり前にスイッチを入れたら TV、エアコン等電化製品が動きますが動きません。「蚊がいる、蚊取り線香つけて」と言われたけど電気式の蚊取り線香です。電気の大切さと渦巻き蚊取り線香の重要性を改めて再確認を考えさせられました。

さて皆様「ロータリークラブというのはなんですか?」と尋ねられたら、どう答えますか? 色々な考えと捉え方があるかと思えます。このようにおっしゃってる方がいらっしゃいます。「ロータリーは人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨

励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。」また、ロータリー運動の実体を表す言葉で「入りて学び、出でて奉仕せよ」と言う言葉があります。世の中のあらゆる有用な職業から選ばれた裁量権を持った職業人が、一週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を図り、その結果として奉仕の心が育まれてきます。この例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。これが理想とされています。職業上の悩み事の相談をクラブ内の友人に相談できる、真の友情即ち親睦を更に高めればと延べていらっしゃると思います。

12 日より東京都では 4 回目となる緊急事態宣言が発表されました。千葉県内も蔓延防止等重点措置が延長されました。クラブでの懇親会を開催できるのはまだまだ先になりそうです。今親睦を深め合えるの場は毎週の例会だと思えます。少し早めに出席し点鐘までの時間、ロータリー談議に花を咲かせてはいかがでしょうか

臨時理事会報告

1) 例会運営の件

…承認

幹事報告

【週報・活動計画書拝受】 館山 RC

1. 第 2790 地区版 100 周年記念誌販売のお知らせ
 2. 奉仕プロジェクト推進セミナーご案内
 3. R 財団奨学生学友委員会茶話会のご案内
 4. スリランカクラブご案内
 5. フェローシップ委員会より情報提供のお願い
 6. コーディネーターニュース 2021 年 8 月号
- …ガバナー事務所

2021-2022 年度 シェカール・メータ R I 会長テーマ
SERVE TO CHANGE LIVES
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2790 地区ガバナー 梶原 等 (千葉 RC)
地区スローガン Love Other Spirit
～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～

製作◇広報・会報委員会 多部田恵子 廣瀬修一 大岩將道 宮内秀章◇

- 7. 2021-2022 年度 上期普通寄付金のお願い
- 8. ハイライトよねやま256
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
- 9. 2021 年定期総会資料及び会費入のお願い
…銚子市国際交流協会

会員の記念日

お誕生日おめでとうございます!

泉 英伸会員(7月12日)



大里 忠弘会員(7月13日)

何とか四捨五入すれば、還暦という歳になりました。先日、腕が痛いので病院で診てもらったら、五十肩との診断、嬉しいやら悲しいやら。また、一年間よろしく願い致します。



創業記念日 馬場 千誉会員(7月9日)

ニコニコBOX

◇五大奉仕委員長

1年間よろしく願いします。

本年度、職業奉仕委員長を拝命致しました。昨年は不良会員で、皆様から忘れかけられましたが、今年度は優良会員になれるよう頑張ります。

(佐藤会員)

委員会報告

多部田恵子広報・会報委員長
今年度、会員の皆様から会報へ【私の一言】の吹きコラムを募集いたします。



200文字前後・写真1~2枚を添えて、事務局へメール d2790@choshi-rotary.club 又は例会時にご提出下さい。

よろしく願いいたします。

金島 弘 RAC 委員長

千葉科学大学 RAC 例会のお知らせ

7月16日(金) 点鐘 16:40

2206 教室 是非、出席下さい。

よろしく願い致します。



卓話 = 五大奉仕委員長就任挨拶 = クラブ奉仕委員会 高瀬幸雄委員長



石毛会長の下、今年度クラブ奉仕委員長を拝命いたしました高瀬でございます。この一年間宜しく願い申し上げます。クラブを大切に、会員を大切にすることがあります。クラブ奉仕の

役目は、今申し上げた言葉「クラブも会員も大切に」を実行することだと思います。

ロータリーの目的の冒頭に、「ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」とあります。これをクラブ奉仕に置き換えると、クラブ奉仕の目的は、意義ある銚子ロータリークラブ活動の基礎として、奉仕の理念を奨励し、銚子ロータリークラブの活動を育むことにあると言えます。今年度シュカール・メータ R I 会長は「奉仕をしようみんなの人生を豊かにするために」をテーマにしております。そして、人のために世話をし奉仕することが最良の生き方とも述べています。これを、当クラブ奉仕が目指す言葉にすると、奉仕しよう銚子ロータリークラブ会員の人生を豊かにするためにとも言えます。そして銚子ロータリークラブの会員のために世話をし、奉仕することがクラブ奉仕の最良の務めと考えられます。クラブを大切に、会員を大切にすることで、各小委員会(例会運営、親睦活動、会員増強、広報・会報)と力を合わせ活動を行っていきたく思います。2021-22年度、銚子ロータリークラブ石毛会長のテーマ「クラブの未来と活性化に向けて」が示され、クラブの原点に戻り、人と人との繋がりや助け合い思いやりがある楽しいクラブに向けて活動していくと石毛会長が表明されました。クラブ奉仕も各小委員会の方々と力を合わせ石毛会長が目指す方向へ力を合わせ進んでいきたく思います。又、昨年5年後のクラブの在り方をまとめとして次の内容が示されました。

①ロータリーの基本である(個)を大事にするクラブ

②銚子ロータリークラブの伝統と格式を守っていく

③入会したくなる魅力あるクラブ作りをしていく

の3点でした。これらを目指し小委員会が活動

を進めて行くことにより銚子ロータリークラブがより良い方向に進化していくと思います。コロナ禍でのクラブ奉仕部門の活動も制限が多く発生すると思いますが出来ることから一つずつ進めて行きたいと思います。何をやるにしても全ては会員皆様のご協力が無いとできません。ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

職業奉仕委員会 佐藤 直子委員長



本年度、二度目の職業奉仕委員長を拝命致しましたが、以前とは違うことは、未だ終息の気配の見えない、この100年に一度のパンデミックという世界的な感染症拡大の中で、また、人口

減少という課題を抱えた地域社会の中で、私たちはどう生き残っていくのかを深く考えていく必要を感じています。数年単位で変化していく世の中の変遷を踏まえて、私たちはどうしたら長く事業の継続をしていくことができるのか、更には事業承継をしていくタイミングやその可能性を真剣に考えていく必要があるのではないのでしょうか。石毛充会長は、今年度の当クラブのスローガンを『クラブの未来と活性化に向けて』と掲げました。クラブの未来とは単にクラブ運営のことだけではなく、構成メンバーであるロータリアンの存在そのものの未来、つまり職業を通して、今後も「奉仕の理念」を実践していくことが可能かどうかということも現況を踏まえながら検証いくことも大事なことでと考えます。そこで、特に事業計画書に掲げた1. 会員による「自分の職業について」の卓話 2. 前年度職業奉仕委員長の掲げたビジョンの検証と推進に、特に力を入れていきたいと思ひます。

会員の皆様には其々の職業観と現状をお聞きし、お一人お一人がご自分の仕事を通して地域社会に貢献できることは何かということや現在抱えている課題等、忌憚のないお話をお聞かせ願えればと思います。どうぞ、ご協力の程、宜しくお願い致します。

社会奉仕委員会 淵岡 彰介委員長



今年度社会奉仕委員長を拝命しました淵岡です。よろしくお願ひいたします。社会奉仕委員会としては「活動計画書」にも記載しましたが、“個とし

てのロータリアン活動”に関して謳っているRI決議23-34に着目し、クラブ単位で従来から継続している事業に加えまして、新たな切り口で奉仕の場を拓げる活動にチャレンジしてみようと考えております。

“ロータリーの目的”の具体的項目第3に「ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること」とあります。これを社会奉仕という観点から私なりに解釈すると、奉仕というものは、その事由はどうあれ奉仕が実行されているということが勿論重要ではありますが、“ロータリアンとしての奉仕活動”はそれだけでは十分ではないのではないか、即ち取るに足らないと思われるような小さなことであっても、自らの気づきや発意により途切れることなくそれを奉仕活動に結び付けていけるならば、正に奉仕の精神が身に付いているロータリアンとして自他ともに認められるのではないかとということになります。このような観点から僭越とは存じますが、社会奉仕活動に対する会員の皆さんの意識の確認、及び自発的な気づきや発意を促す場の提供、加えてクラブ単位での新たな社会奉仕の場の創出を目指す活動に取り組んで参ります。会員の皆様のご協力なしにはなしえない活動内容と考えておりますので、是非ともご協力を頂けますようお願い申し上げます。社会奉仕委員長就任の挨拶と致します。

国際奉仕委員会 寺内 忠正委員長



皆さんこんにちは。本年度、国際奉仕委員会委員長を仰せつかりました、寺内です。宜しくお願いいたします。

RI 会長シェカールメータ氏は”SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕

しようみんなの人生を豊かにするために“地区梶原ガバナーは“LOVE Other Spirit つなごう世界へ 夢のある未来に向けて”とスローガンを掲げました。

国際奉仕の計画としては、毎年計画しております、サウスダバオ友好クラブとの交流、銚子国際交流会・千葉科学大学留学生への協力としました。が、皆様もう聞き飽きたとお思ひでしょうが、現状の情勢下では、国際交流もままならない状況ではあります。その中でも何か出来る事はないか、情報の取得、検討、実行をしていきたいと思ひます。そして引き続き、R財団、米山記念奨学会のご寄付も宜しくお願ひいたします。活

動を通じて石毛会長のスローガン“クラブの未来と活性化に向けて”の一助になればと思いますので、皆様のご協力宜しくお願いいたします。

青少年奉仕委員会 櫻井 公恵委員長



本年度の青少年奉仕委員会は私櫻井と、副委員長には小委員会のローターアクト委員長の金島会員、そしてローターアクト委員会副委員長に島田会員、加えて吉原会員という4名のメンバー構成

になっております。

本年度活動計画には6の計画を記載しました。

1. 関東近県中学生野球大会支援(中止となりました)
2. 小中学校科学作品展後援
3. 各青少年団体への協力・支援
4. 千葉科学大学 RAC の活性化(小委員会中心)
5. 青少年奉仕月間での卓話
6. RYLAへの参加

未だ感染拡大防止のための行動規制は大きく、思うように活動できない日々が続いており、例年のようにはいかない年となることは容易に予想されます。ただ、1年経って感染防止対策も上手く取れるようになってきました。感染対策を立てる、あるいは開催形式を変えて実施される活動も増えるはずで

上記活動以外にもスポットでのご案内がきております。ひとつにはRIより、来年1年後の2022年7月にはロータリー青少年交換を再開するとの通知があり、2790地区でも募集を始めるお知らせがありました。本プログラムは会員のお子様・お孫様も参加できるプログラムですので、会員のみなさまにおかれましてはぜひご検討いただきたくご案内申し上げます。また、9/12に地区ロータリー奉仕デーとして千葉県内の海岸掃除を行うという呼びかけがありました。できればRACや銚子東RC、あるいは他の団体と日程を調整し、参加の方向で検討したいと考えています。

青少年奉仕委員会の仕事は初めてになりますが、例年のようにたくましく成長していく地域の子供たちを応援する委員会活動を実施して参りたいと思います。オール銚子ロータリーのみなさまのご協力を心よりお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

【出席報告】

会員総数 37名 出席計算 34名
 出席 25名 欠席 9名
 出席率 73.53%
 欠席者：馬場君・五十嵐君・泉君・木曾君
 村田君・大里君・吉原君・鈴木君
 高橋宏明君

【M U】

7/13 銚子東 RC 石毛君・須永君
 7/16 RAC 例会
 金島君・櫻井(公)君・島田君・須永君



【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 20,000	計	¥ 44,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 3,350
米山 BOX	¥ 2,200	計	¥ 2,200
希望の風	¥ 20,000	計	¥ 20,000

次週(7月28日)プログラム
 「グローバル補助金奨学生 卓話」
 グローバル補助金奨学生 工藤 幸介様
 お弁当：犬吠埼ホテル(幕の内)

【私の一言】 宮内 秀章会員

皆さん、こんにちは。今回は、私の趣味の一つ、キャンプについてお話をいたします。一般的にキャンプといえば道具を揃えるのが面倒、後片付けも大変、そして虫が沢山いそうで苦手などの理由から敬遠される方も少なくありません。しかし現在はコロナ禍ということもあり、3密にならないアウトドアで楽しめるレジャーとして大変人気を集めております。

キャンプの醍醐味はなんといっても焚火だと個人的には思っています。焚火を囲み、友人や仲間と他愛もない話から日頃聞けなかった話まで会話が弾みつついつい時間忘れてしまいますが、大変有意義なひと時を過ごせます。是非、機会がありましたら皆さんと焚火を囲んでロータリー談議をしてみたいと願っております。

写真は、大里会員、馬場会員夫妻と銚子スポーツタウンキャンプサイトに於

